

公文書に見る感染症

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、私たちの生活は以前とは大きく変わりました。村の統計データ『事績簿』から、明治時代後半から昭和前半期の感染症の状況をみていきます。

◇戦前の感染症

コロナウイルスとの比較で「スペインかぜ」が話題になることが増えました。大正7年(1918)から9年にかけて世界中で流行したスペインかぜは、世界で6億人がり患し、2,000万から4,000万人が死亡したとされ、日本ではこの3年間で22万人が死亡したとされます。茨城県でも感染のピーク(大正7年12月及び同9年2～3月)には月間500～1,000人の死亡者があったと推測されています(「日本におけるスペインかぜの精密分析」)。ただ、市域でのスペインかぜの記録は見つかっておらず、統計上も感染者の増加を確認できません。市域には流行は広がらなかったのでしょうか。

一方で、爆発的な増加はないものの、なかなか収束しない感染症がありました。腸チフス、ジフテリア、赤痢等の感染症です(ほかにパラチフス、麻疹、百日咳等)。国内で初めて医療について法制化された「医制」(明治7年制定)に始まり、同30年の「伝染病予防法」(平成11年に「感染症法」と改正)においても上記のほかコレラ、発疹チフス、痘瘡、ペスト、猩紅熱を「法定伝染病」としてその対象としていました。

明治期以後、社会の変化に伴う人口流動によって伝

【表】世喜村・大賀村の伝染病り患数 (人)

	世喜村		大賀村	
	腸チフス	ジフテリア	腸チフス	ジフテリア
明治38				5 (2)
明治39		3		3 (3)
明治40		3		
明治44		1 (1)		
大正1		1 (1)		
大正2		1 (1)		
大正3		1 (1)		
大正4		1 (1)	2 (2)	
大正5		1 (1)	1 (1)	
大正9	7 (1)	2 (2)		
大正10		3 (3)		
大正11	1	2 (2)		
大正12		4	9 (9)	
大正13		2		
昭和1		2 (2)		
昭和2		3 (3)		
昭和3		3 (5)		
昭和8				1 (1)
昭和9				1 (1)
昭和10		1		
昭和11		1		
昭和12				2 (1)
昭和13		2 (1)	2 (1)	11 (3)
昭和14	1		1	5 (1)
昭和15	4 (2)	1	4 (2)	3 (3)
昭和16				3 (1)
計	13 (3)	38 (24)	11 (7)	32 (14)

・「世喜村事績簿」(大宮町役場文書192～198、219～220)、「大賀村事績簿」(同199～208、214、すべて当館蔵)を元に作成。
 ・()内は死者数
 ・り患者のない年代は省略した。記載がない年度については記入漏れと思われる箇所も多くあり、り患者がなかったかは不明。



▲伝染病対策の補助金申請書 (S12.八里村)

染病が流行しやすくなり、国内ではこれらの伝染病の発生が明治10～30年代及び昭和10～20年に増加のピークを迎えています。農村部では上下水道が整備されず自然流水が多用されていたこと、糞尿を耕作肥料に使用していたことなどから、特に消化器系の伝染病を根絶することは困難でした。これらのうち、痘瘡に対してはすでに幕末から種痘が広まり予防効果をあげていましたが、それ以外の病には根本的治療方法はなく、対症療法にとどまりました。そのため患者が出ると直ちに隔離病舎などへ移送する措置がとられましたが、死亡率の高い感染症は社会から隔離される恐怖とも相まって非常な混乱を来しました。

◇世喜村・大賀村の状況

左の表によれば、明治時代後半から昭和戦前期にかけて世喜村ではジフテリアが、大賀村では赤痢が断続的に発生していたことがわかります。ジフテリアは飛沫によるジフテリア菌感染によって起こる疾患です。現在は三種混合ワクチンの普及により発生は激減しました。赤痢(細菌性赤痢)は汚染物や水などを介した赤痢菌の接触感染により起こり発熱や下痢の症状が出ます。ただし当時は交通や流通の発達が限定的で、流行地域は家庭や集落を単位とした狭い範囲に収まることが多かったようです。加えて人権意識の低かった当時、強制的な隔離が行われたことも感染が抑えられた要因かもしれません。昭和18年2月に隆郷村で13名の腸チフス患者が発生した際には患者が水戸市の専門病院に移送されるとともに、地域の国民学校(小学校)は休校の措置がとられました。村でも看護師の増員の予算を計上するなど現在と似た状況を見ることができます。

【参考文献】池田一夫ほか「日本におけるスペインかぜの精密分析」『東京都健康安全健康センター年報』56号 2005年、新村拓編『日本医療史』吉川弘文館 2006年、美和村史編さん委員会編『美和村史料新聞記事』2002年、国立感染症研究所ホームページ